



2026年2月26日

各位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ
(東証グロース・コード3070)
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号
代表者 代表取締役社長 宮崎 明
問合せ先 取締役 IR広報室長 林 光
電話番号 (03) 4570-6139
(URL <https://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

スポーツDXプロジェクト第1弾始動のお知らせ ～「2025-2026 リーグHジュニアカップ」にて AI映像解析・マルチアングルライブ配信を実施～

当社は、中期経営戦略の一環として推進するスポーツDX領域における第一弾プロジェクトとして、一般社団法人日本ハンドボールリーグが主催する「2025-2026 リーグHジュニアカップ」(2026年3月1日開催)において、2026年1月23日付「株式会社NTT Sportict との業務提携に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、業務提携先である株式会社NTT Sportict (以下「NTT Sportict 社」と連携し、AI スポーツ映像ソリューションを活用したライブ配信およびAI 自動映像解析を実施いたしますので、お知らせいたします。

1. 本プロジェクトの背景と目的

当社は、総合スポーツブランド「361°」の展開に加え、テクノロジーを活用したスポーツ振興を推進しております。この度、NTT Sportict 社との業務提携に基づく初の共同プロジェクトとして、国内最高峰のハンドボールリーグ「LEAGUE H」のジュニア世代の大会を支援いたします。本取組みを通じて、ジュニア世代の競技環境に最先端のAI技術を導入し、映像による「可視化」とデータによる「育成支援」を行うことで、スポーツDXモデルの確立を目指します。

2. 取り組みの概要

最新のAIスポーツカメラ「STADIUM TUBE S3」を活用し、単なる中継に留まらない付加価値を提供いたします。

① 次世代型マルチアングル配信「STADIUM TUBE Touch」

「STADIUM TUBE S3」によるAI自動追尾映像と、有人カメラによるズーム映像をリアルタイムでスイッチングし、テレビ中継さながらの臨場感ある映像を「リーグH公式YouTubeチャンネル」にて生中継いたします。

② AI解析(Breakdown)による指導・育成支援

撮影された映像をAIが解析し、スタッツやプレー分析データを作成します。このデータを全出場チームへ提供することで、ジュニア世代の戦術理解や選手個人のスキル向上に直結する環境を構築します。

3. 大会概要

大会名：2025-2026 リーグHジュニアカップ
開催日：2026年3月1日(日)
会場：和光市総合体育館(埼玉県和光市)
配信プラットフォーム：リーグH公式YouTubeチャンネル
公式サイト：<https://leagueh.jp/jrcup/>

4. 今後の展望

本件は、当社のスポーツDX事業におけるマイルストーンとなります。今後はNTT Sportict 社が有するAI撮影・解析技術と、当社の事業開発力を掛け合わせ、ハンドボール以外の競技やアマチュアスポーツ、地域大会への横展開を加速させてまいります。これにより、スポーツの価値を可視化し、新たな収益モデルの構築と競技人口の拡大に貢献

してまいります。

【AI スポーツカメラ「STADIUM TUBE S3」による自動撮影・編集の仕組み】

- パノラマ映像から AI がボール位置やルールを理解し、最適なアングルを自動編集します。



- 次世代配信システム「STADIUM TUBE Touch」のスイッチングイメージ



ご参考：株式会社 NTTsportict 公式サイト：nttsportict.co.jp

以上